

## 日本気象学会国際学術交流基金への募金のお願いと寄付者御芳名（第19報）

日本気象学会は、かねてから各国の気象関係組織および研究者との学術交流を図るため、国際学術交流基金を設けて、学会もしくは会員の学術交流の援助を目的とした活動を致しております。実施にあたっては、外国で開催される国際学術研究集会への会員の出席の補助、国際学術交流に貢献する事業の援助などです。

本来この基金は、少なくとも一千万円程度の元金があつて、その利息で活動費をまかなうことを目標としていますが、現在のところ、その過渡期として、学会自身の年間予算から毎年約百万円を積み立て、並行した、わず

かの一般事業費と篤志による個人寄付金で活動を行っております。

基金の基礎を固めるためには、是非、会員の皆様からの御寄付をお願いします。理事会としては、さらには大口の団体寄付を仰ぐべく努力致す所存です。国際学術交流基金の趣旨を御理解いただき、11月号挿入の振替用紙を御利用の上、一口千円として、なるべく多くの御寄付をお願いします。

昭和63年1月

日本気象学会

昭和63年1月10日現在、下記の会員からご寄付がありましたので、お礼を兼ねて報告申し上げます。（敬称略）

### 記

椎野純一、関口理郎（3回目）、安井正（2回目）、島崎昭典、岡村存、中井専人、馬場邦彦（2回目）、仲里正（3回目）、廣瀬勝己、森征洋、広野求和、小笠原透、檜山国雄、安成哲三、山崎道夫、大河内康正、藤井健、太田幸雄、富田正夫、大原栄亮、中筋勲、

中根英昭、堀健二、山崎孝治、澤井哲滋、加藤内蔵進、山岬正紀、蓑田啓一郎

以上	28名	合計口数	269口	269,000円
累計	166名	1団体	総口数	1,353口 1,353,000円

62.12.31 現在 国際学術交流基金額 5,000,000円  
（うち配当金 158,683円 基金繰入）